

2016年度春学期授業評価アンケートについて
東洋大学国際地域学部国際観光学科

国際地域学部では2016年度春学期に授業評価アンケートを実施しました。授業評価アンケートの結果は、毎年、教員の授業改善に向けた議論に役立っています。わかりやすい授業をするとともに学生たちがそれぞれの分野に必要な知識をしっかりと身に付けられるよう授業改善に鋭意取り組んでいるところです。

2016年度春学期におけるアンケート実施科目数は国際地域学部全体で185科目、回答者数は7,036名ですが、その中で国際観光学科に関連するアンケート結果は、アンケート対象履修者数3,755名、回答者数2,931名、回答率は78.1%でした。これは2015年度秋学期の回答率69.7%を8.4ポイント上回る結果となっています。アンケートの分析結果は以下の通りです。

1. 回答者属性等について

回答者の個人属性は表1及び表2の通りです。アンケートは国際観光学科の教員が担当している授業ですが、回答者の一部に文学部、経済学部、経営学部、法学部、社会学部の学生がいます（他キャンパスの学生はおりません）。国際地域学部以外の学生の割合は10.0%です（2015年度秋学期は7.3%）。学年別の構成は、1年生(39.7%)、2年生(31.2%)、3年生(24.9%)の順で多く、4年生は相対的に少なくなっています(4.1%)。そのため1～3年生の回答率は95.8%に達しています。ちなみに2015年度秋学期は、1年生(32.3%)、2年生(36.7%)、3年生(26.4%)で、4年生は4.7%でした（1～3年生の回答率は95.4%）。春学期では1年生の回答者数、回答率が高くなっているのが目立ちます。

回答者の出席状況をみると「一度も欠席なし」が1,441名で割合にすると49.9%でした。この値は2015年度秋学期の34.8%を15.1ポイント上回っています。また「1～2回の欠席」までを含めた割合は90.3%(2015年度秋学期84.4%)ときわめて高い割合となっています。このことからほとんどの学生が授業にはきちんと出席していることがわかります。今後も学生には授業に出席することの重要性を伝えていきたいと思えます。

受講人数の適切さについては「適切」という回答の割合(67.9%)が最も高くなっていますが、「多すぎる」(4.3%)、「やや多い」(26.3%)とする回答(合計30.6%)もかなりみられます。この割合は2015年度秋学期の数値(36.0%)より5.4ポイント改善されました。なお「適切」と回答した割合(67.9%)は2015年度秋学期(61.5%)、同春学期(59.9%)に比べ増えています。このことから受講人数の適切さは改善されつつあるものと思えます。

表1 回答者の所属学部

学部	文	経済	経営	法	社会	理工	国際	生命	ライフ	総合	食環	有効回答	無効回答
	163	29	35	12	54	0	2,626	0	0	0	1	2,920	11

表2 回答者の学年

学年	1年	2年	3年	4年	その他	有効回答	無効回答
	1,159	912	728	121	1	2,921	10

表3 回答者の出席状況

出席状況	一度も欠席なし	1～2回の欠席	3～4回の欠席	5回以上欠席	有効回答	無効回答
	1,441	1,167	254	25	2,887	44

表4 受講人数の適切さ

受講人数の適切さ	多すぎる	やや多い	適切	やや少ない	少なすぎる	有効回答	無効回答
	124	767	1,978	43	3	2,915	16

2. 授業についての評価

2.1. 授業のわかりやすさについて

2016 年度春学期の「授業のわかりやすさ」をみると（表 5 上段）、いずれの項目も全体平均を上回っています。特に、投影資料の読みやすさ、教員の声の聞き取りやすさ、教材の有用性が高い数値となっています。2015 年度秋学期の「授業のわかりやすさ」（表 5 下段）の学科平均と比較すると、教材の有用性、投影資料の読みやすさにおいて、春学期は、2015 年度秋学期の値を上回っていました。

「授業のわかりやすさ」の 1 から 6 までの質問項目について「わかりやすかった」と回答した割合は平均で 41.4%でした。また「わりにわかりやすかった」という回答割合の平均は 35.3%となっています。「わかりやすかった」「わりにわかりやすかった」を合わせた回答割合は 76.7%とおおむね 8 割の学生が当学科の授業がわかりやすかったと評価していることがわかります。この割合を 2015 年度秋学期の値と比較してみると「わかりやすかった」の平均が 44.4%、「わりにわかりやすかった」の平均が 35.8%で、合計すると 80.2%でした。春学期の数値は 2015 年度秋学期の数値を 3.5 ポイント下回っていました。

一方で「わかりにくかった」という回答割合の平均は 1.5%で、2015 年度秋学期の 1.2%を 0.3 ポイント上回りました。このことから 2015 年度秋学期と比較し、2016 年度春学期の授業のわかりやすさの評価がやや低下していることがわかりました。今後もよりわかりやすい授業を目指して努力を続けていくべきであると考えています。

表 5 授業のわかりやすさ

2016 年度春学期

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答
					1	2	3	4	5		
A. 授業のわかりやすさについて											
1	先生の説明は、あなたにとってわかりやすかったですか。	3.24	3.23	3.15	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		2,925	6
					1,202	41.1%	1,282	43.8%	380		
2	使用した教科書、参考書、配布資料などの教材は役に立ちましたか。	3.41	3.39	3.33	役に立った	わりに役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	これらの教材は使わなかった	2,922	9
					1,341	45.9%	1,173	40.1%	179		
3	黒板の板書は読みやすく書かれていましたか。	3.15	3.19	3.10	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	板書はしなかった	2,924	7
					627	21.4%	814	27.8%	297		
4	スクリーンに投影される文字や図表(パワーポイント、実物投影機、OHP等を含む)は読みやすく作成されていましたか。	3.44	3.39	3.33	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	パワーポイント等は使わなかった	2,924	7
					1,101	37.7%	784	26.8%	153		
5	先生の声は聞き取りやすかったですか。	3.44	3.49	3.43	聞き取りやすかった	わりに聞き取りやすかった	あまり聞き取りやすくなかった	聞き取りやすくなかった		2,921	10
					1,643	56.2%	961	32.9%	265		
6	総合的に見て、この授業はわかりやすかったですか。	3.31	3.30	3.22	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		2,926	5
					1,351	46.2%	1,183	40.4%	331		

2015 年度秋学期

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答
					1	2	3	4	5		
A. 授業のわかりやすさについて											
1	先生の説明は、あなたにとってわかりやすかったですか。	3.31	3.28	3.18	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		2,429	8
					1,089	44.8%	1,050	43.2%	252		
2	使用した教科書、参考書、配布資料などの教材は役に立ちましたか。	3.40	3.38	3.34	役に立った	わりに役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	これらの教材は使わなかった	2,431	6
					1,100	45.2%	983	40.4%	151		
3	黒板の板書は読みやすく書かれていましたか。	3.17	3.21	3.14	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	板書はしなかった	2,428	9
					646	26.6%	733	30.2%	285		
4	スクリーンに投影される文字や図表(パワーポイント、実物投影機、OHP等を含む)は読みやすく作成されていましたか。	3.42	3.40	3.35	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	パワーポイント等は使わなかった	2,432	5
					964	39.6%	715	29.4%	149		
5	先生の声は聞き取りやすかったですか。	3.51	3.51	3.46	聞き取りやすかった	わりに聞き取りやすかった	あまり聞き取りやすくなかった	聞き取りやすくなかった		2,428	9
					1,449	59.7%	787	32.4%	175		
6	総合的に見て、この授業はわかりやすかったですか。	3.38	3.34	3.26	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		2,431	6
					1,220	50.2%	952	39.2%	216		

2.2. 授業運営について

授業運営（表 6 上段）についてはいずれの項目も全体平均を上回っています。特に「授業の開始時間、終了時間は守られていたと思いますか」が全体平均を上回っています。これを 2015 年度秋学期の項目と比較するとすべての項目において 2016 年度春学期は 2 つの項目（「シラバス（講義要項）に即した内容の授業が行われていた」「授業の開始、終了時間が守られていた」）が 2015 年度秋学期の数値を上回っていました。

「授業運営について」の 1 から 4 までの質問項目について「そう思う」と回答した割合は平均で 53.9% です。また「わりにそう思う」という回答割合の平均は 39.3% となっています。「そう思う」「わりにそう思う」を合わせた回答割合は 93.2% です。9 割を超える学生が当学科の授業運営を高く評価していることがわかります。この割合を 2015 年度秋学期の値と比較すると「そう思う」の平均が 54.0%、「わりにそう思う」の平均が 37.5% で合計 91.5% でした。春学期の値は 2015 年度秋学期の値に比べ 1.7 ポイント上がりました。

一方で「そう思わない」という回答割合の平均は 0.6% で 2015 年度秋学期の 0.9% を下回りました。このことから 2015 年度秋学期と比較し、秋学期の授業運営の評価が向上していることがわかります。今後も、より一層、授業運営の改善に努めていきたいと思えます。

表 6 授業運営

2016 年度春学期

B. 授業運営について											
1	シラバス(講義要項)に即した内容の授業が行われていたと思いますか。	3.50	3.49	3.42	そう思う	わりにそう思う	あまりそう思わない	そう思わない		2,916	15
					1,539	52.8%	1,298	44.5%	66		
2	先生は私語を注意するなど、受講生が講義に集中できる環境を作っていたと思いますか。	3.40	3.41	3.32	そう思う	わりにそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	私語がなかったので注意の必要がない	2,898	33
					1,287	44.4%	1,127	38.9%	188		
3	授業の開始時間、終了時間は守られていたと思いますか。	3.62	3.59	3.51	そう思う	わりにそう思う	あまりそう思わない	そう思わない		2,909	22
					1,884	64.8%	949	32.6%	65		
4	総合的に見て、この授業の運営はどうでしたか。	3.48	3.46	3.40	よかった	わりによかった	あまりよくなかった	よくなかった		2,889	42
					1,548	53.6%	1,186	41.1%	140		

2015 年度秋学期

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答					
					1	2	3	4	5							
B. 授業運営について																
1	シラバス(講義要項)に則した内容の授業が行われていたと思いますか。	3.46	3.46	3.42	1,255	51.7%	1,064	43.8%	94	3.9%	16	0.7%	2,429	8		
2	先生は私語を注意するなど、受講生が講義に集中できる環境を作っていたと思いますか。	3.41	3.40	3.32	1,118	46.2%	859	35.5%	173	7.2%	30	1.2%	238	9.8%	2,418	19
3	授業の開始時間、終了時間は守られていたと思いますか。	3.56	3.55	3.49	1,500	62.2%	788	32.7%	101	4.2%	29	1.0%	2,412	25		
4	総合的に見て、この授業の運営はどうか。	3.49	3.45	3.41	1,347	56.0%	914	38.0%	125	5.2%	21	0.9%	2,407	30		

2.3. 学習成果について

学習成果については表7上段の通りです。すべての項目において全体平均を上回っています。2015年度秋学期(表7下段)と比較して「講義中、熱心に受講した」と「受講の結果、新しい知識を得た」の値が2015年度秋学期の数値を上回っていました。引き続き学習成果の高い授業を行うよう努めることが重要であると考えています。

「学習成果について」の1から4までの質問項目で「そう思う」と回答した割合は平均で42.8%、「わりにそう思う」という回答割合の平均は47.4%でした。「そう思う」「わりにそう思う」を合わせた回答割合は90.2%となっています。9割の学生が学習成果について高く評価していることがわかります。この割合を2015年度秋学期の数値と比較すると「そう思う」の平均が44.0%、「わりにそう思う」の平均が45.4%で合計89.4%となっています。春学期の数値(90.2%)は2015年度秋学期の数値(89.4%)を0.8ポイント上回っています。一方で「そう思わない」という回答割合の平均は0.8%で2015年度秋学期の1.2%を0.4ポイント下回りました。今後もさらによりよい学習成果の向上に努めていくべきであると考えています。

表7 学習成果
2016年度春学期

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答			
					1	2	3	4	5					
C. 学習成果について														
1	あなたは講義中に熱心に受講したと思いますか。	3.28	3.27	3.20	1,145	39.3%	1,451	49.8%	293	10.1%	24	0.8%	2,913	18
2	受講の結果、新しい知識を得ることができましたか。	3.44	3.43	3.34	1,497	51.5%	1,211	41.7%	181	6.2%	16	0.6%	2,905	26
3	受講の結果、新しいものの見方や考え方を得ることができましたか。	3.31	3.33	3.25	1,234	42.5%	1,356	46.7%	294	10.1%	18	0.6%	2,902	29
4	この授業へのあなた自身の取り組み、この授業から得られたことなど総合的に見て、あなた自身の自己評価はどうか。	3.26	3.25	3.21	1,097	37.8%	1,485	51.2%	290	10.0%	30	1.0%	2,902	29

2015 年度秋学期

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答			
					1	2	3	4	5					
C. 学習成果について														
1	あなたは講義中に熱心に受講したと思 いますか。	3.27	3.23	3.19	そう思う		わりにそう思う		あまりそう思わない		そう思わない		2,426	11
					981	40.4%	1,142	47.1%	270	11.1%	33	1.4%		
2	受講の結果、新しい知識を得ることが できましたか。	3.42	3.41	3.34	できた		わりにできた		あまりできなかった		できなかった		2,419	18
					1,224	50.6%	1,003	41.5%	167	6.9%	25	1.0%		
3	受講の結果、新しいものの見方や考え 方を得ることができましたか。	3.33	3.32	3.26	できた		わりにできた		あまりできなかった		できなかった		2,420	17
					1,080	44.6%	1,083	44.8%	223	9.2%	34	1.4%		
4	この授業へのあなた自身の取り組み、この授業 から得られたことなど総合的に見て、あなた自身の 自己評価はどうですか。	3.28	3.25	3.21	よかった		わりによかった		あまりよくなかった		よくなかった		2,417	20
					978	40.5%	1,163	48.1%	251	10.4%	25	1.0%		

2.4. 授業の難易度と進度について

授業の難易度と進度については(表 8 上段)、いずれの項目も全体平均の数値を上回っていますが、2015 年度秋学期(表 8 下段)の数値と比較すると、全項目において下回っていました。

「授業の難易度と進度について」1 から 3 までの質問項目で「適切であった」と回答した割合は平均で 41.0% でした。また「わりと適切であった」という回答割合の平均も 47.8% でした。「適切であった」「わりと適切であった」を合わせた回答割合は 88.8% となっています。このことからほとんどの学生が授業の難易度と進度についてはこれを適切だと評価していることがわかります。この割合を 2015 年度秋学期の数値と比較すると「適切であった」「わりと適切であった」の平均はいずれも 46.4% で合計 92.8% でした。春学期は 2015 年度秋学期より 4.0 ポイント低くなっていました。

一方で「適切ではなかった」という回答割合の平均は 1.4% で 2015 年度秋学期の 0.7% を上回りました。このことから 2015 年度秋学期と比較し、春学期授業の難易度と進度の評価がやや低下していることがわかりました。今後、授業の難易度と進度について適切にその向上を図っていくことが大切であると考えています。

表 8 授業の難易度と進度

2016 年度春学期

D. 授業の難易度と進度について														
問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)				有効 回答	無効 回答				
					適切であった	わりと適切であった	あまり適切 ではなかった	適切ではなかった						
1	授業の難易度はあなたにとって適切で したか。	3.26	3.27	3.20	1,171	40.3%	1,378	47.4%	308	10.6%	48	1.7%	2,905	26
2	授業の進み方のペースは、あなたに とって適切でしたか。	3.30	3.31	3.26	1,212	41.8%	1,371	47.3%	278	9.6%	38	1.3%	2,899	32
3	総合的に見て、授業の難易度と進度は 適切でしたか。	3.29	3.30	3.24	1,188	40.9%	1,414	48.7%	270	9.3%	31	1.1%	2,903	28

2015 年度秋学期

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答			
					1	2	3	4	5					
D. 授業の難易度と進度について														
1	授業の難易度はあなたにとって適切で したか。	3.36	3.31	3.22	適切であった		わりと適切であった		あまり適切 ではなかった		適切ではなかった		2,417	20
					1,075	44.5%	1,152	47.7%	173	7.2%	17	0.7%		
2	授業の進み方のペースは、あなたに とって適切でしたか。	3.40	3.35	3.27	適切であった		わりと適切であった		あまり適切 ではなかった		適切ではなかった		2,411	26
					1,149	47.7%	1,090	45.2%	154	6.4%	18	0.7%		
3	総合的に見て、授業の難易度と進度は 適切でしたか。	3.40	3.34	3.25	適切であった		わりと適切であった		あまり適切 ではなかった		適切ではなかった		2,415	22
					1,134	47.0%	1,119	46.3%	148	6.1%	14	0.6%		

3. 総評

2016 年度春学期はアンケート全ての項目が全体平均を上回っているとともに、「授業運営について」ではすべての項目が 2015 年度秋学期の平均を上回っていました。一方で、「授業の難易度と進度について」では、すべての項目で秋学期の数値を下回っていたのは留意すべき点であると考えています。

前回アンケート（2015 年度秋学期）と比較すると「授業のわかりやすさ」「学習成果」についてはいずれもおおむねポジティブ評価の値が向上しているとともにネガティブ評価の値が低下していることがわかります。特に「授業運営」の評価は秋学期の評価と比較し、ポジティブ評価は上がり、ネガティブ評価は下がっています。「授業の難易度と進度について」の改善が春学期の課題であると指摘されます。